

令和4年度

事務事業評価表 (令和3年度の実績評価)

記入年月日
令和4年4月15日

事務事業名		茨城県市街地整備推進協議会負担金参画事業		事業区分		担当	
				新規/継続 単独/補助	継続 単独	事務事業No.	050102001049
政策体系上の位置付け						所属課	
総合計画の施策名				0501 計画的な土地利用の推進		025201	
政策名				05 快適な暮らしのまちづくり		地域開発課	
施策名				01 計画的な土地利用の推進		課長名	
手段名				02 ②都市拠点や工業拠点の形成		グループ	
						拠点整備グループ	
財務会計上の位置付け				事業期間		担当者名	
予算科目		会計	款	項	目	事業	細
		01	02	01	16	01	00
法令根拠				一般会計		単年度繰返し (令和元年度~)	
				企業誘致推進事業		期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入	

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

手 段	① 事務事業の概要 (事務事業の全体像)		② 担当が行う業務の内容・やり方・手順	
	茨城県内の市街地における市街地再開発及び土地区画整理の円滑な推進を図ることを目的として「茨城県市街地整備推進協議会」が設立されており、桜川市も会員として参画している。(茨城県内23市町、4組合、1社が参画) 当協議会の運営は、会員からの負担金を主としており、人口10万人未満の市町村は1万円と負担金額が決められている(人口10万人以上の市、事業施行者である法人・個人は1万5千円)		【担当が行う業務】 <ul style="list-style-type: none"> ・協議会総会への参加 ・研究会、講演会、先進地視察への参加 ・負担金支払い事務 【主な活動】 <ul style="list-style-type: none"> ・理事会及び総会の開催 ・国等の関係機関への要望等 ・研究会や講演会の開催 ・市街地整備事業の推進に関わる情報提供 	

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

① 手段 (担当者の活動内容)	④ 活動指標 (活動量を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・協議会総会への参加 ・研究会、講演会、先進地視察への参加 ・負担金支払い事務 	総会	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00
	研究会・講演会・先進地視察	回	1.00	2.00	2.00	2.00	2.00
	要望活動	回	1.00	0.00	1.00	1.00	1.00
				0.00	0.00	0.00	0.00
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤ 対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・市街地整備事業 (市街地再開発及び土地区画整理など) 			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③ 意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥ 成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な事業の推進 			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投 入 量	事 業 費 内 訳	財 源 内 訳	事業費 内訳	02年度 (実績)	03年度 (実績)	04年度 (計画)	05年度 (目標)	06年度 (目標)	期間限定 総投入量		
				国庫支出金	千円	0	0	0			
				県支出金	千円	0	0	0			
				地方債	千円	0	0	0			
				使用料・手数料	千円	0	0	0			
				その他	千円	0	0	0			
				一般財源	千円	10	10	10			
事業費計 (A)	千円	10	10	10							
正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人							

事 業 費 の 内 訳	03年度事業費 実績 (千円)				04年度事業費 予算 (千円)			
				合計			合計	
			10				10	

事務事業名	茨城県市街地整備推進協議会負担金参画事業	事務事業No.	50102001049	所属課	地域開発課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
桜川筑西IC周辺地区開発整備事業を推進する中で、基幹道路やさくらがわ地域医療センターの整備が進み、宅地造成事業等を計画していくにあたり、市街地整備事業の関連事例等を調査・研究・検討することで、円滑な事業の推進を図っていく。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
近隣市町村との意見交換により、現状・課題を整理することができ、今後の進め方の参考となっている。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 桜川市第2次総合計画において、桜川筑西IC周辺地区は市の中核となる新たな複合都市拠点として位置付けられており、その一端を担う宅地開発事業の見識を深めることは、政策実現に直結する。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 関連事例等を調査・研究・検討し、市街地整備事業に反映していくことは、当該地域のまちづくり計画を進める公共が担うべきものである。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある さらに調査・研究・検討を進めることで、宅地造成事業が円滑に進み、住宅地や事業用地を提供することが可能となり、市外転出者の抑制や企業誘致の促進につながる。
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 宅地造成事業等に係る関連情報の収集や関連法令の理解などに時間を要することになり、事業進捗に影響を及ぼす。
公平性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む) (他に手段がある場合))
	<input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる 具体的な手段、事務事業名 桜川筑西IC周辺都市整備推進事業 市街地整備事業の関連事例等を調査・研究・検討することは、桜川筑西IC周辺地区開発整備事業全体を精査し、推進させていくことにつながる。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない 事業費(負担金)は統一されており、職員がかける業務時間も短時間であるため、削減は難しい。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 桜川市の地域振興のための事業であり、公平性は担保されている。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																											
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総会は書面審議となり、研究会はWEBでの開催となった。 ・一方で、感染拡大防止に配慮しながら、県内2箇所の先進地視察を行い、関係事務局と意見交換を行った。																											
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																												
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																											
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる																											
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 ・桜川筑西IC周辺地区における開発事業が円滑に進むよう、先行事例の収集、県や近隣市町村との意見交換などを積極的に行っていく。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">維持</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">低下</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上	コスト			削減	維持	増加	維持	向上		○		低下				低下	向上				低下			
成果	向上	コスト																											
		削減	維持	増加																									
維持	向上		○																										
	低下																												
低下	向上																												
	低下																												
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																											

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>